

こうふ広域 119

信頼と親しまれる消防を目指して

助かる命を救いたい



全国統一防火標語

消えるまで ゆっくり火の元 にらめっ子

<http://www.kfd.or.jp>



甲府地区広域行政事務組合
消防長 市川 行治

平素から、住民の皆様方には火災予防や地域の防災活動を通して、消防行政の推進にご理解・ご協力をいただいております。誠に、厚くお礼申し上げます。
我が国の消防は、自治体消防として発足以来六十年が経過し、ひとつの区切りを迎えました。この間、制度、体制、技術等多岐にわたり着実な発展を遂げ、住民の安心・安全の確保に大きな役割を果たしてまいりました。

しかし、社会経済情勢の変化とこれに伴う地域社会の変化により、災害の態様も複雑多様化し、消防防災行政を取り巻く状況は大きく変化してきており、新型コロナウイルスなどの新しい感染症の発生の危機、個室ビデオ店などの新しい使用形態を一因とする火災被害の発生など、これまででは考えられなかった危機や災害の発生に備えなければなりません。

また、東海地震や首都直下地震等の切迫性が指摘されており、さらには活断層地震も懸念されていることから、各家庭におかれましては、家具の転倒防止対策や非常持ち出し品の整理、食料の備蓄、更には家族間の連絡方法などについて、備えを進められることをお願いいたします。

最近の管内の消防事情といたしましては、本年上半期において火災件数が前年に比べ、二十件程度増加しております。これから火災シーズンとなりますので、火の取扱には十分な注意をお願いいたします。

また、救急出動件数は一日約三十一件で、一昨年までの急激な増加は治まった感がありますが、救急車の出動回数が増えますと、結果として到着時間が遅延し深刻な事態が生じかねません。私たちは「一分一秒を短縮して 助かる命を救いたいそして社会復帰を」を合言葉に、職員が一丸となって、安心・安全の確保に努めておりますので、引き続き皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

また、住宅用火災警報器の設置促進などの住宅防火対策、小規模でも発災すれば被害が大きくなるような施設に対する規制の強化など、身近な生活における安心・安全の確保に取り組むとともに、救急患者の医療機関への円滑な受入れを推進するなど、消防と医療の連携による救急救命体制の充実についても取り組んでいます。

今後とも、圏域住民が安心して暮らせる安全な地域づくりに邁進してまいりますので、より一層のご支援・ご協力をお願いします。

秋の火災予防運動

11月9日(月)～11月15日(日)

11月 5日	総合消防訓練 「甲斐市島上条 敷島総合文化会館」
9日	街頭啓発 「JR甲府駅及びイトーヨーカ堂昭和店」
週間中	危険物輸送車両等の立入検査
10・11日	一般立入検査
12日	地水利調査

第24回県民の日記念行事「消防まつり」

日時	11月14日(土) 午前10時～
場所	山梨県小瀬スポーツ公園 <<陸上競技場前広場>>
主催	山梨県消防長会
実施項目	消防車展示・ミニ消防車試乗・防災指導車による体験プログラム 地震体験・消火訓練・煙体験・救急法実技指導 記念品配布・おえかきコーナー

第72回甲種防火管理新規講習会開催

平成21年12月3日(木)・4日(金)

第1回防災管理新規講習会開催

平成21年12月11日(金)

※ 問い合わせは、予防課査察指導係 (TEL 222-1284)

消防訓練

林野火災消防訓練

昨年暮れから正月にかけて燃え続けた、大蔵経寺山林野火災を教訓に、春の火災予防運動の一環として、甲府市緑が丘県営体育館及び湯村山付近を使用し大掛かりな林野火災訓練を実施しました。



山梨県消防救助大会

都市災害の複雑多様化に伴い、人命危険が増加する現在、職員には高度な専門的救助技術が求められています。その現実に対応するため県内10消防本部の職員が平素鍛えた技術の成果を披露するとともに、防災連帯の意識高揚を図るため北杜市長坂町、長坂消防署訓練場において、第36回山梨県消防救助大会が実施されました。

当本部においては7種目中4種目で好成績を収め、ロープブリッジ救出、引揚げ救助、障害突破の団体種目が、関東地区指導会へ、個人種目のロープブリッジ渡過が全国大会へ出場しました。



全国消防救助大会出場 入賞

「第38回全国消防救助技術大会」が横浜市消防訓練センターで開催され、田名網祥平隊員（ロープブリッジ渡過）が山梨県代表として出場して全体で2位という見事な記録を出して入賞しました。



水難救助訓練

水難事故の発生に伴い、地上隊員、水上隊員及び県消防防災航空隊と連携体制の強化を図ることを目的として救助に対する知識と技術向上のため笛吹川河川敷において水難救助訓練を実施しました。



消防団総合訓練大会

「第35回甲府地区支部消防団総合訓練大会」が8月19日（日）県消防学校において開催され、甲府市・甲斐市・中央市・昭和町の消防団員950名が日頃の訓練を披露しました。甲斐市消防団がポンプ操法の部、甲府市消防団が小型ポンプ操法の部で山梨県大会に出場しました。



災害救助訓練

昨年、高度救助隊が発隊され日々多種多様な訓練を実施しているなか、県内においても東海・東南海地震などの発生が懸念されています。高度救助隊としても、高度資機材等が整備充実されているため、それらの機材を活用してガレ場救助（CSR）訓練を実施しました。



第46回甲府市総合防災訓練

甲府市羽黒町の市立羽黒小学校において「第46回甲府市総合防災訓練」が開催され、地域住民等参加のもとに、陸上自衛隊、日本赤十字社山梨県支部、甲府市消防団、県消防防災航空隊、各関係機関等が連携した訓練を実施しました。



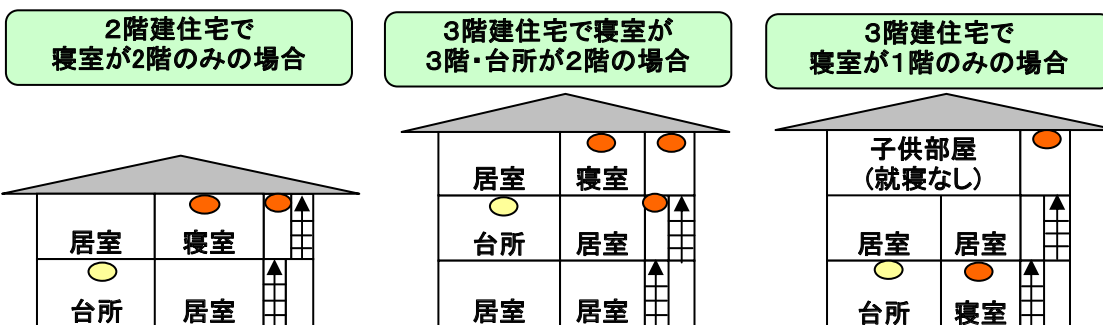
つけましたか？ 住宅用火災警報器

～住宅火災から生命を守ろう～

消防法により、一般住宅に住宅用火災警報器の設置が義務化されました。
平成23年5月31日までに設置が必要です。一日も早い設置をお願いします。
(設置基準等につきましては、甲府地区火災予防条例で定められています。)

設置例

● 寝室、階段、廊下等＝煙感知器 ● 台所(設置推奨)＝熱感知器



※インターネットホームページでも設置例や取付場所を紹介しておりますのでご利用下さい。
住宅用火災警報器のアンケートを行っておりますので、ご協力をお願いします。

取付位置	壁や梁などがある場合の取付位置	エアコンなどの噴出口付近の取付位置
	警報器の中心を壁から60cm以上離します。	警報器の中心を噴出口から150cm以上離します。
	壁掛けの場合	※住宅用火災警報器の品質を保証するものに、日本消防検定協会の鑑定品(NSマーク表示)がありますので目安にして下さい。
	天井から下方15～50cmの範囲内に設置します。	

※ 悪質な訪問販売が急増しています。訪問販売があった場合や設置等でご不明な点は、最寄の消防本部または消防署までご連絡下さい。
 ※ 一人暮らしの高齢者や障害者等を対象に、市や町で給付事業を行なっている場合があります。お住まいの市役所または役場にお問い合わせ下さい。

安全なくらしを守る

文化財防火デーに伴う特別査察

国民的財産である貴重な文化財を火災、地震及びその他の災害から守るため、消防設備等の立入検査を実施しました。



宿女性防火クラブ発隊

甲府市右左口町に宿女性防火クラブが発隊し、三月六日関係者参列のもと発隊式が行われ、地域の安全を確保するため新たな活動が開始されました。



幼稚園・保育園特別査察

四月十三日〜五月一日まで、児童を火災や地震等の災害から保護するため施設や防火管理状況の検査を行いました。



社会福祉施設特別査察

四月十三日〜五月一日まで小規模社会福祉施設を対象に夜間の立入検査を実施し、消火、避難、防火管理の重要性と消防設備等の管理指導を行いました。



危険物安全週間特別査察

ガソリンスタンドや危険物施設の立入検査を実施し、関係者に対し『安全は意識と知識と心がけ』を徹底指導を行いました。



学校施設の特別査察

夏休み期間中の、防火対策を徹底させるため、各署において学校施設の立入検査を実施しました。期間中の無人化による防火、防犯対策及び体育館等を使用する際の火災予防対策など関係者に対し万全な体制を図るよう指導を行いました。



パチンコ店特別査察

大阪市此花区のパチンコ店の火災で死者4名負傷者多数が発生した事件を受け管内全パチンコ店を対象に、立入検査を実施し関係者等に実効性の高い防火管理の重要性を認識頂き、避難安全対策を徹底することを目的として検査を実施しました。



建築物防災週間特別検査

建築物防災週間に伴い、防火対象物関係者に防火・防災意識を啓発すると共に関係法令の周知を図ることを目的として、山梨県・甲府市と合同で防火点検特別査察を実施しました。





119番通報の仕方

119	消防本部	通報者
火 災 編		
119番 消防です。火災ですか救急ですか？		火災です。
何が燃えていますか？		家の台所が燃えています。 乗用車が燃えています。
場所はどちらですか？		〇〇市（町）〇〇番地です。
近くに、何か目標がありますか？		〇〇小学校の南側（方向）です。
逃げ遅れ、ケガ人はいませんか？		逃げ遅れは、今のところわかりません。
あなたのお名前を教えてください。		名前は、甲消太郎です。
今お使いの電話番号を教えてください。		〇〇〇-〇〇〇〇です。
わかりました。直ちにそちらに向かいます。		

救 急 編	
119番 消防です。火災ですか救急ですか？	救急です。
どうしましたか？	交通事故です。
場所はどちらですか？	〇〇市（町）△△附近の交差点です。
近くに、何か目標がありますか？	〇〇商店の前です。
ケガ人は何人ですか？	〇〇人です。
あなたのお名前を教えてください。	名前は、甲消太郎です。
今お使いの電話番号を教えてください。	〇〇〇-〇〇〇〇です。
わかりました。直ちにそちらに向かいます。	

携帯電話から119番通報する場合の注意点

- 災害の発生した地域を管轄する消防本部以外に通じた場合は、管轄消防本部へ転送します。
- 場所（住所）や目標を確認して通報しましょう。
- 携帯電話の番号は必ず聞きますのでいつでも言えるようにしておきましょう。
- 通報後、場所等を再確認するため電話をかけなおすことがあります。しばらく電話の使用は控えてください。

甲府地区消防本部からのお願い

『119番』は、緊急専用電話です。
最近、この119番への「無言電話」や「いたずら電話」が非常に多くなっています。
間違いのときは、「間違いです。」と言ってから電話を切ってください。
また、問い合わせ等は、甲府地区消防本部（222-1190）へおかけください。
119番は『いのち』にかかわる大切な電話です。

本当に救急車が必要ですか？

『助かる命を救いたい！』

救急車は緊急性のある
方のために使いましょう



◎ 平日夜間・休日の医療機関の確認は

甲府市医師会救急医療センターへ！

TEL 055-226-3399

・インフォメーション・

消防音楽隊対外演奏

緑が丘スポーツ公園「船出広場」で開催された、第17回甲府市緑化まつりにおいて、消防音楽隊が大勢の市民の前で、消防PRのため演奏を行いました。



全国消防長会関東支部総会

平成21年4月23日(木)甲府富士屋ホテルにおいて第60回全国消防長会関東支部総会が開催されました。来賓として出席された山梨県知事から「大きな災害発生などに備え、都道府県の垣根を越えた横の繋がりを一層深められる協力体制が必要である。」と祝辞をいただき、各消防本部では気持ちを新たにしたいところであります。

その後、引き続き消防職員意見発表会が実施されました。



甲種防火管理新規講習会

甲府市蓬沢一丁目、山梨県自治会館において、第71回甲種防火管理新規講習会が実施され、178名が受講し資格を取得しました。



住宅用火災警報器設置推進説明会

甲斐市防災委員会が竜王図書館で開催され、住宅用火災警報器設置推進説明会場では、西消防署職員が地域住民130名に対し、設置推進を促す説明を行いました。



救急医療週間

平成21年度救急医療週間中の行事として、愛宕山こどもの国で「救急医療週間に伴う救急普及啓発」が実施され、多くの市民が集るなか、園児が1日救急隊長になり、様々な救急普及啓発が行われました。また、期間中に、救急功労者表彰・献血など様々なイベントが行われました。



平成21年上半期（1月～6月）の火災・救急状況

平成21年上半期
(消防本部管内)
火災件数 79件
救急件数 5,612件
(中央道20件・管轄外5件を含む)

甲府市
火災 54件
焼損面積 1,287㎡
損害 194,649千円
救急 4,106件

甲斐市(旧双葉を除く)
火災 12件
焼損面積 323㎡
損害 22,255千円
救急 708件

中央市
火災 9件
焼損面積 0㎡
損害 42千円
救急 443件

昭和町
火災 9件
焼損面積 0㎡
損害 0千円
救急 330件

本年上半期の火災件数は、79件で前年と比べて19件増加しており、火災による死者は4人で2人減少しています。死者の大半は、就寝時の逃げ遅れによるものであることから、住宅用火災警報器の早期設置が望まれます。

出火原因は、「放火・放火の疑い」が17件と最も多く、「たばこ」が16件、「たき火」が12件、「コンロ」が7件など、失火によるものが上位を占めています。また、損害額、焼損床面積も増加しています。

次のことを心がけましょう。

- ①喫煙時にはマナーを守り、寝たばこや投げ捨てなどは絶対にやめましょう。
- ②コンロに火をつけた時に、来客や電話などでその場を離れる際は、必ず火を消しましょう。
- ③家の周りには、燃えやすい物を置かないなどの防火対策を心がけましょう。

救急件数は、5,612件で前年と比べて109件増加しております。

現在、「救急車の適正利用」にご理解をいただくため、広報誌への掲載、看板やポスターの掲示、救急車への標語の貼付など様々な取り組みを行っております。これからも「救急車の適正利用」に引き続きご協力をお願い致します。

また、「その場での適切な行動が尊い人命を救います。」を合言葉に、応急手当の講習会を行っていますので積極的にご参加いただき、いざというときのために応急手当の知識を身につけておきましょう。

出火の原因

区 分	21年上半期	20年上半期
たばこ	16件	17件
ガスコンロ等	7件	3件
火のついたゴミ	2件	3件
放火(疑い含)	17件	2件
火遊び	3件	0件
電気配線	3件	3件
たき火	12件	3件
石油ストーブ	1件	0件
ローソク	0件	1件
不 明	1件	6件
そ の 他	17件	22件

火災と救急の状況

区 分	21年上半期	20年上半期
火災件数	79件	60件
建物火災	30件	28件
損害額(千円)	216,946千円	55,696千円
焼損床面積	1,610㎡	710㎡
焼損表面積	155㎡	100㎡
死 者	4人	6人
負 傷 者	11人	9人
救急出場件数	5,612件	5,503件
搬送人員	5,154人	5,076人

問い合わせ

甲府地区消防本部予防課
甲府中央消防署
甲府南消防署
甲府西消防署

甲府市伊勢三丁目8-23
甲府市丸の内一丁目1-19
甲府市伊勢三丁目8-23
甲斐市竜王3314-1

TEL 222-1284
TEL 254-9119
TEL 233-1490
TEL 276-3825